

安堂ろめだ

枯
れ
る

な
み
だ

Let it Cry
by Ando Romeda

な
縁
無情な時代で
恋愛浪漫譚
ひろげられる

さ
れ
た
財
閥
の
約
束

御
曹
司



見
世
物
小
屋
の

奴
隸

明
治
時
代
の
オ
メ
ガ
バ
ー
ス



枯な
れみ
るだ
な

安堂乃めだ



Let it Cry
by Ando Romeda

Contents

第一話……………	〇〇一
第二話……………	〇二九
第三話……………	〇四三
第四話……………	〇七一
第五話……………	一〇七
捧げる……………	一三五

オメガバースとは？

欧米で発祥したBLにおける特殊な設定です。もともとはSF作品のパロディ、いわゆる二次創作にもちいられていました。

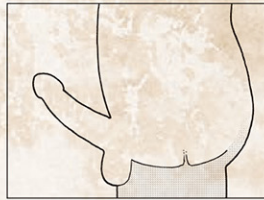
SF作品に登場する人狼(オオカミ男)の恋愛を描こうとした際に実際のオオカミの生態を参考にしたこととして α 、 β 、 Ω の三つの存在の仕分けが登場したようです。その後は階級制度に男尊女卑や人種差別などの社会風刺的な要素が加わっていきます。オメガバースは描き手の解釈によって様々なアレンジが加えられ今では無数のバージョンが回っています。最初の発案者が不明である事により、正しい設定という考え方は基本的にありません。この自由度の高さがオメガバースの魅力の一つ。

とはいえ、読み手にとっては各作者の世界観を一旦確認して読み進めるといっては敷居が高く感じるものですよ。そこでオメガバースをもっと気軽に多くの人に楽しんでも貰おうと発案したのが「オメガバース・プロジェクト」です。BLに新たな驚きを、そして胸が高鳴る無限の可能性を目指して「オメガバース・プロジェクト」は独自の設定を組みました。本書における全ての作品はこの世界観をもとに構成されています。

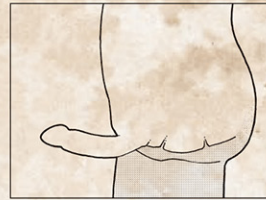
※オメガバースの「バース」とは誕生という意味に誤解されがちだが、実際にはユニバース(宇宙)のバースからきており、日本においてはこの表現はパロディ作品におけるパラレルやif設定に該当する。



(α男性型)



(β、Ω男性型)



(α、β、Ω女性型)

全員が妊娠できる世界

太古の昔、人類には女性と男性の二つの性がありました。しかし急激な人口の衰えを前に人は新たな進化を遂げます。男女という違いは形だけの名残を残して全て人間が妊娠できるようにになりました。男性には肛門から子宮に繋がる器官があり、女性も興奮するとクリトリリスがペニス状に勃起して射精する事ができます。

ペニスの根元に亀頭球と呼ばれる器官を持つ。これは“ヒート”と呼ばれる突発的な発情を迎えた時のみ、射精時に瘤状に肥大化して相手の性器からペニスが抜けない役割を果たす。ヒート時の射精は20～30分続き、精液の量は約20ml(βやΩの平均が2ml)で受精率は100%。通常の状態でも精液は10mlとβやΩよりも多い。

α、Ω、βのちがい

- ◎発情期がない
- ◎Ωの発情期に対して、ムラムラはするが理性での制御が可能

- ◎発情期がある
- ◎発情期の周期は1ヶ月/1回、約7日間
- ◎発情期以外での妊娠は極めて少ない
- ◎性フェロモンを持っている

- ◎男性は唯一“亀頭球”を持っている
- ◎“ヒート”という突発的な発情期がある
- ◎ヒート中の射精は20～30分続く
- ◎ヒート中の妊娠率は100%
- ◎射精の際の精液の量が最も多い
- ◎階級分化フェロモンを持っている

発情期とは？



Ωの身体からはオメガホルモンから生成される性フェロモンが汗などの体液に混じって分泌されています。この性フェロモンの分泌はαやβにはありません。その為、この性フェロモンは通称“Ωフェロモン”と呼ばれています。



Ωは1ヶ月のうち3週間をかけて、大量のオメガホルモンを体内に蓄積します。発情期がやってくると、大量に蓄積したオメガホルモンから性フェロモンを生成して大放出します。このΩフェロモンの大放出は約7日間程度続きます。これは元々妊娠の確率が低いΩが高い生殖能力を持つαを誘惑する為に発達した特性だと考えられています。



Ωフェロモンに反応して“ヒート”という突発的な発情期を催します。一度ヒートに入ると理性が飛び、暴力的になってしまう傾向があります。

※初めての発情期がおとずれるのは一般的には12～18才です。(αのヒートも同様)

αとΩだけ^{つがい}に起きる“番”のシステム

αとΩの発情期中のセックスでαがΩのうなじ付近を噛むとその二人は“番”になります。番になった場合、αには変化が起きませんがΩは発情期中は番となったαに限定したセックスしかできなくなります。他の人間とセックスをすると目眩、頭痛、吐き気に襲われます。原則として番は解消ができません。



〈αに噛まれるΩ〉



〈歯形〉

番になるために噛まれた場合、その歯形はずっと残ります。



〈首輪〉

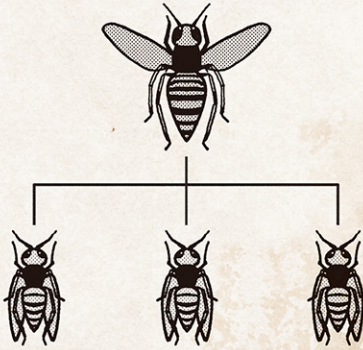
望まない相手と番になってしまわないように、首輪で自衛するΩもいます。

魂の番

αとΩがお互いのフェロモンに(発情とは関係なく)、惹かれることがあります。その相手とは一目見た瞬間に感じ合い、必ず相思相愛状態になります。しかしこれはとても稀なケースであり、都市伝説ではないかと言われています。

番のメカニズム

α は発情中に Ω の“うなじを噛む”という行為をトリガーとして、階級分化フェロモンを番となった Ω に発するようになります。結果として Ω は発情中に番になった α としかセックスが受け付けられない身体になります。また、番のいる Ω は例え発情期を迎えても、自分のパートナーではない α のヒートを抑制することができます。このヒートを抑制する作用が“ヒート抑制剤”開発のキーとされていますが、この点はまだ未解明のままです。



〈蜂〉

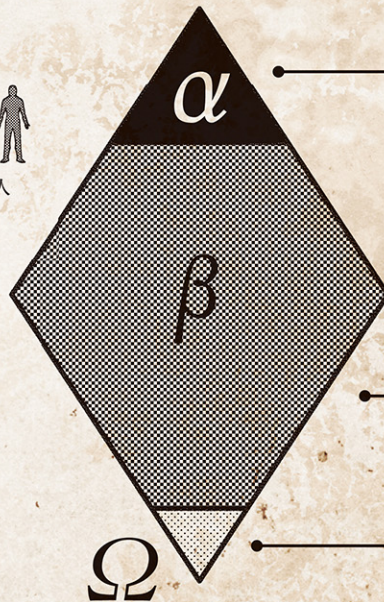
女王蜂は階級分化フェロモンによって自分以外の雌の卵巣の成熟を抑え、働き蜂として仕えさせている。

階級制度

〈10人いたら…〉



1クラス30人の場合、 α は6人、 β は21人、 Ω は3人です。



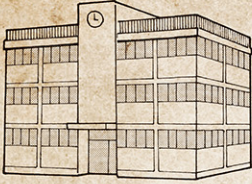
唯一、亀頭球を持つ男型がいて、 Ω に対する生殖率が高い。その他の身体的優位性は精液の量と階級分化フェロモン以外には立証されていないものの、世間的には α はあらゆる面において β と Ω に勝ると考えられている。

人口が最も多く、基本的には α に使われる側であるが、近年は個人の努力や α との婚姻関係によって、 α と変わらない地位を築いている場合もある。

発情期があり、生殖率が低い事から α や β よりも劣る存在とみなされている。発情抑制剤が開発されるまでは、家庭に入り外での仕事はしないことが望まれていた。

α 、 β 、 Ω の生活

学校



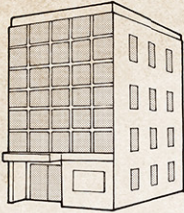
共学

“ α クラス”という特進コースが存在します。これは β や Ω も能力次第では入る事が可能で参加は任意です。 α が β や Ω よりも優れているという考えから設置されたクラスで、通常よりも難易度の高い授業が行われています。

α 校

入学は α のみ可能です。 α 校はあるものの、 β のみ、 Ω のみという学校はありません。

仕事



< α >

社長や重要なポジションの人間は殆どの場合が α です。家族経営も非常に多く、 α 同士のコネクションがとても強いので、 α は出世がしやすい社会です。

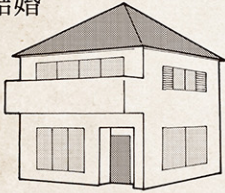
< β >

個人の能力によっては α と変わらないポストにいる例もありますが、基本的には α に雇用される側です。

< Ω >

発情期抑制剤の普及により、雇用が増えました。 Ω に対する偏見をなくす為、国からは Ω の雇用に対して助成金が出ます。

結婚



α 、 β 、 Ω はそれぞれ同種間での結婚をするのが通例です。特に α はエリート意識が高く、 α の血を汚さない・絶やさないことを重んじています。生まれてくる子供の確率は $\beta > \alpha > \Omega$ の順で遺伝する為、 α はなるべく α 同士との結婚を望みます。そうすることで特権階級はますます α に独占されるという背景もあります。その為、 β や Ω が α と結婚する場合は玉の輿に乗ったという感覚が一般的です。1960年頃から Ω の人権運動が盛んになった事で β や Ω 間、 α や Ω 間の結婚も増えてきてはいますが、それでもまだ異種間での結婚が普通とは言い難い現状です。

(Ω が自分を守るために義務づけられていること)

- ① Ω は中学校から学校側に自らが Ω であることの診断書を提出しなければならない。
- ②雇用主にも Ω であることの診断書を提出しなければならない。
- ③発情期抑制剤の服用と、特効薬の常備。

発情期抑制剤とは？

1950年代に開発された Ω 専用の薬。 α ホルモンを主体とした成分で Ω ホルモンを抑制することで、性フェロモンの分泌を軽減させる働きをします。効き目には個人差があり、アレルギーやなかなか効かない体質の Ω もいる為、新薬の誕生が期待されています。



<ピル>

1日 / 1回、1粒を毎日服用。副作用はないとされているが、個人差がある。



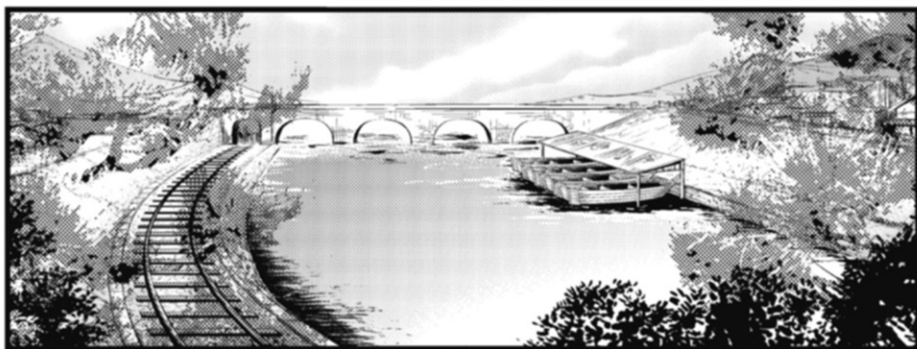
<特効薬>

発情期が起きてしまった場合に腕や足などに刺す。5分以内に発情は沈静化するが、副作用が強く、頭痛、吐き気、目眩などが起きる。学校、会社、駅など公共の施設には常備されている。

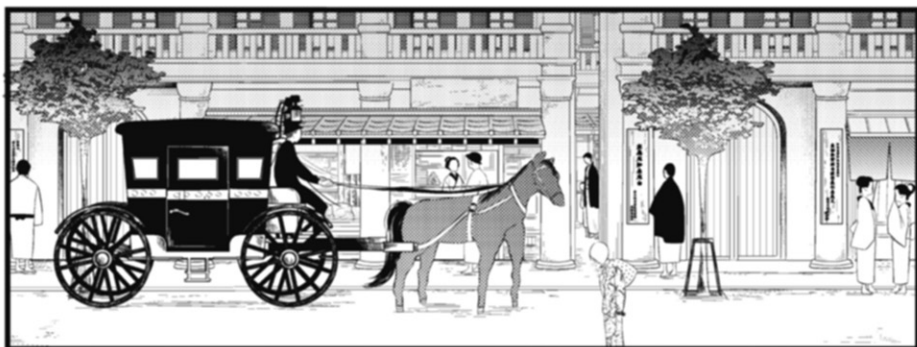
※どちらも個人が入手する場合には、必ず病院での処方が必要。

Let it Cry
by Ando Romeda

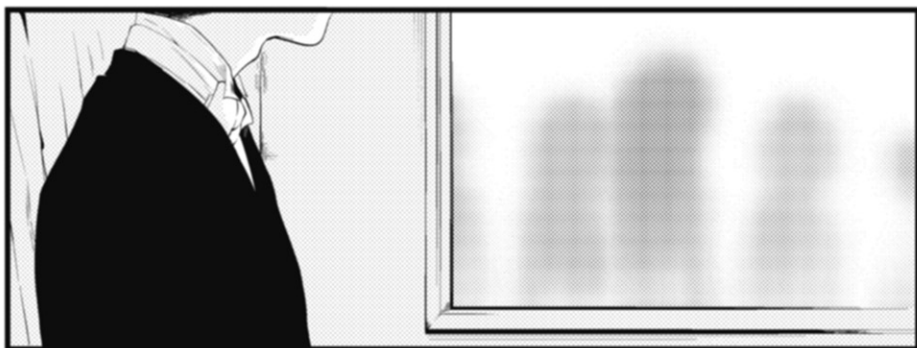
明治16年
東京



目まぐるしく
変わる時代



人々



すべてに
取り残されたまま

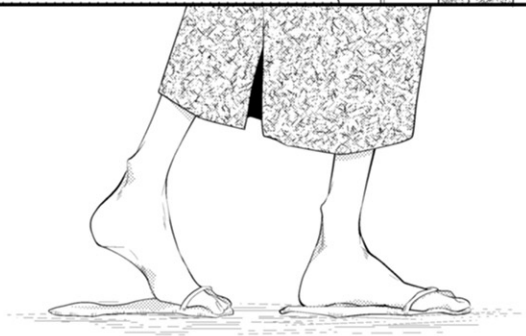




ゆっく
死んでゆくのだと
思った

Let it Cry
第一話











うわあ
なんだ
ありや



ば

けとうじん
毛唐人だ

うすぎたねえ
餓鬼だな



盗んだ
金か

いっ…

ちがう

ちがうっ

ちがっ



ちがうもん...

突

突

突

肌

髪

瞳

突

ちがうもん...

ちがうもん...

突



日本の演目

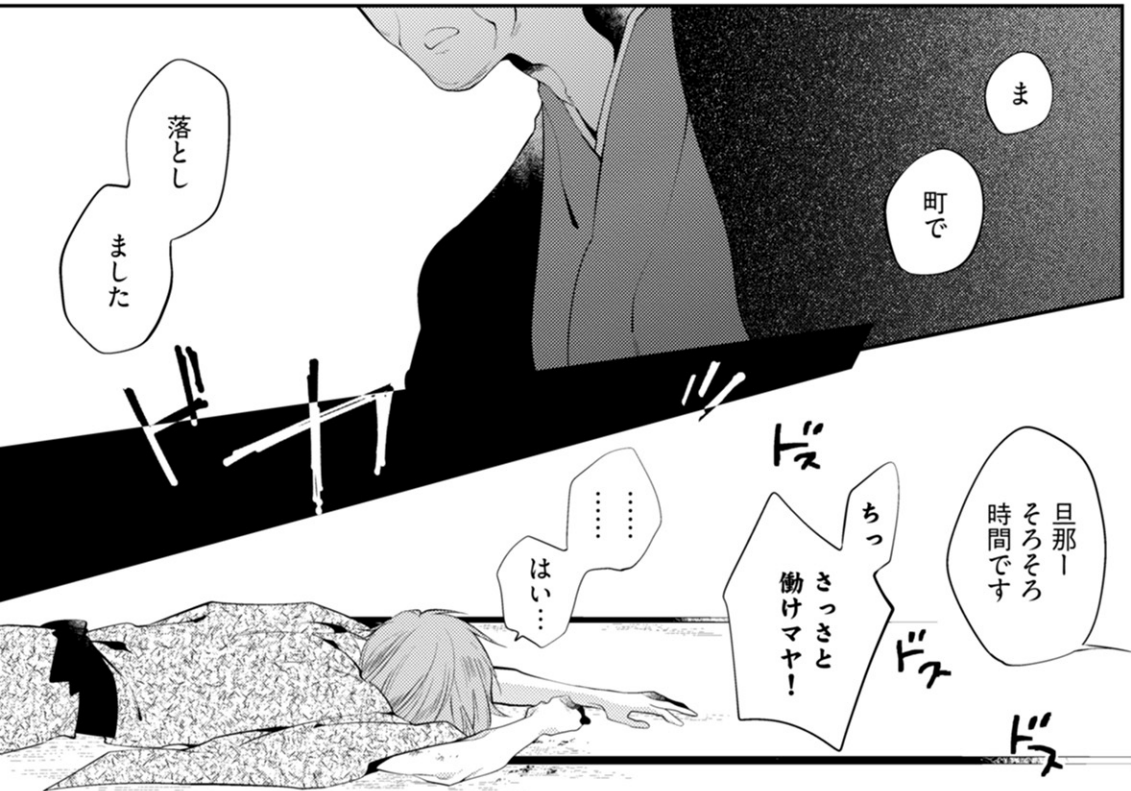
僕はちゃんと人間だもん

小銭が
足りねえ
じゃねえか

マヤ



じゃあ
なんで
足りねえんだ



さあさあ
寄ってらっしゃい
見てらっしゃい

世にも不思議な
シヨウをご覧あれ

舞台上上がる者の多くは
過酷な稽古に
耐え抜いた者だったが

生まれつき見目に
難を抱えている者も
中にはいた

ひらたぎ
平田座では日夜
異様な興行が
繰り広げられている

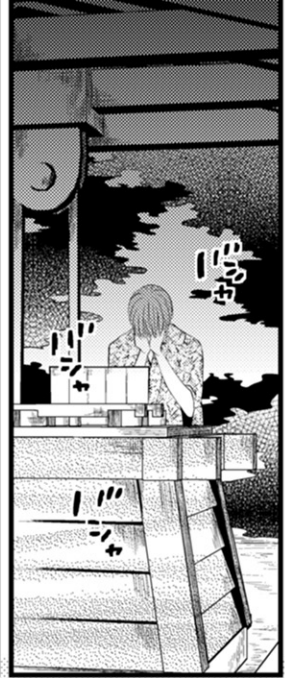
僕もまた見目の
異質さを買われ

平田座

この見世物小屋に
連れられてきた
くちだった



人間なら



ササ

なあ

やっぱり道
間違えたんじゃないのか？

ササ

大丈夫
だって！

ガッ

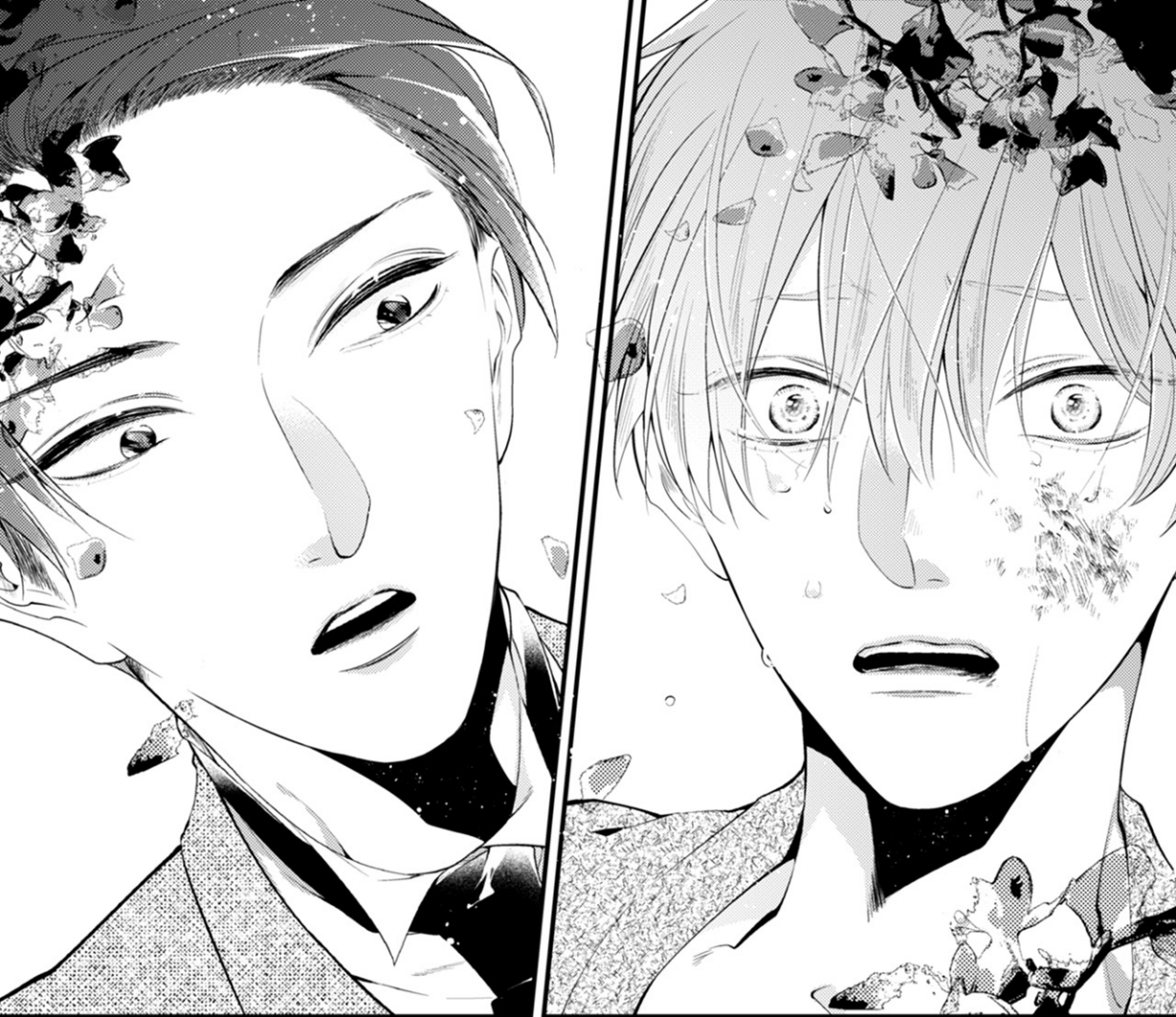
明るくなって
きたじゃないか

ササ

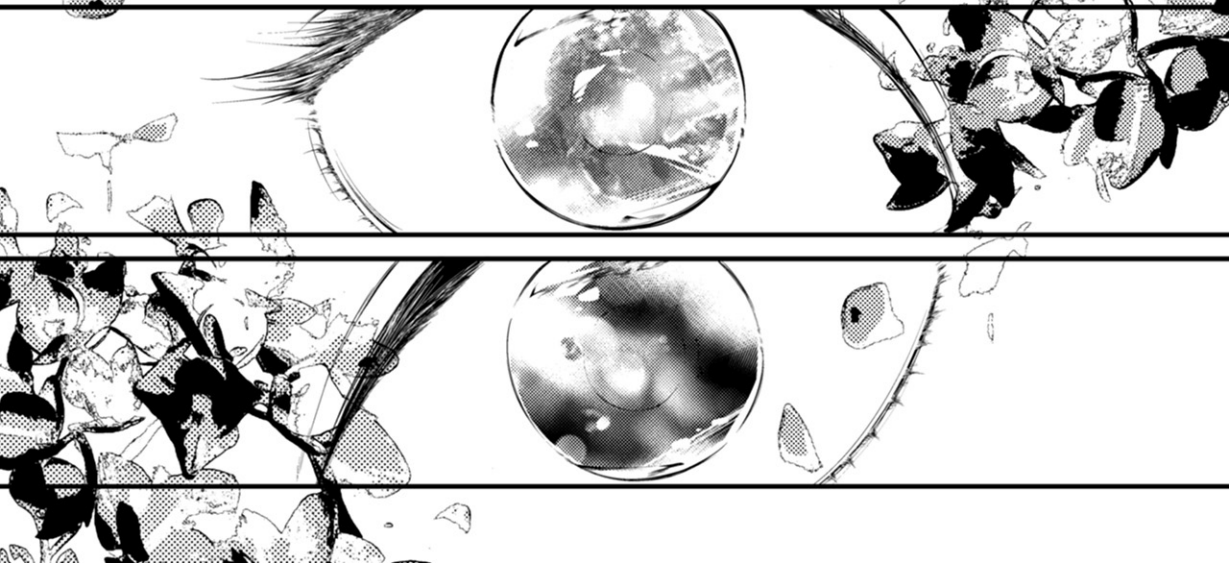
ほら！



人間なら？



人間扱いしてくれたことなんか ないくせに







本当に
ろくなこと
しねえな
てめえは

カッ

……!?

謝ったのか

ええ!?

ズル……

や……

やめてください
血が……

せいじ
征爾

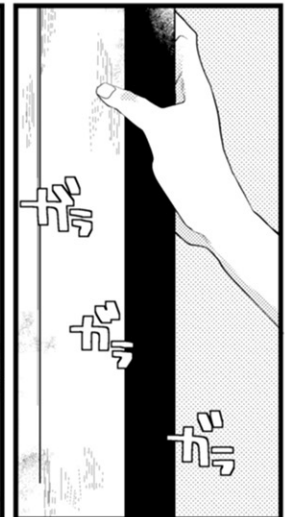
気持ちには
わかるが……

自分の立場を
思い出してくれよ

こんな
状況で……

もう
行かないと





渚征爾と
申します



先日の非礼を
詫びに



きみに怪我を
させてしまった

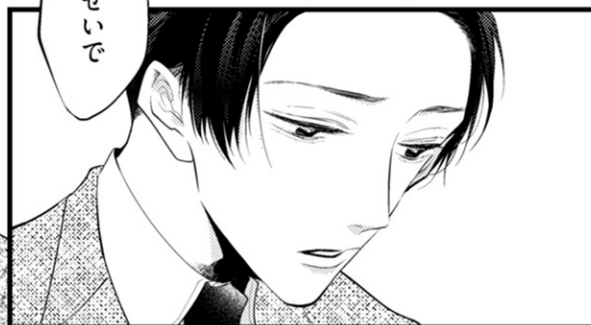


申し訳ない

…?
?



…僕のせいで







きみに
 そうだ
 これ



ありがとう……？

ありがとう……



ひとつ
 食べてごらん



おいしい？



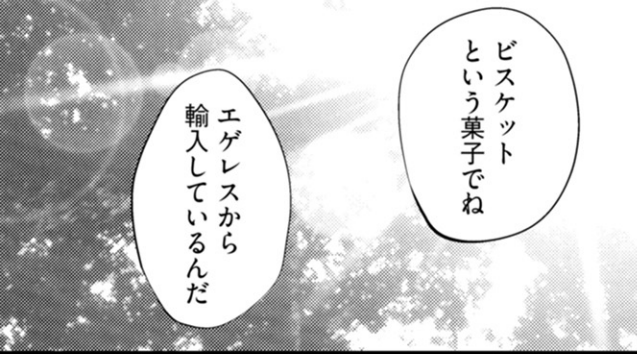
……
 ……
 ……

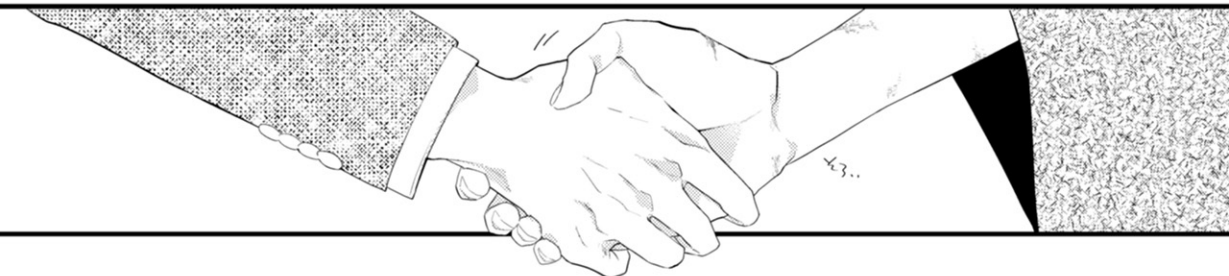


なんだろ
 これ……

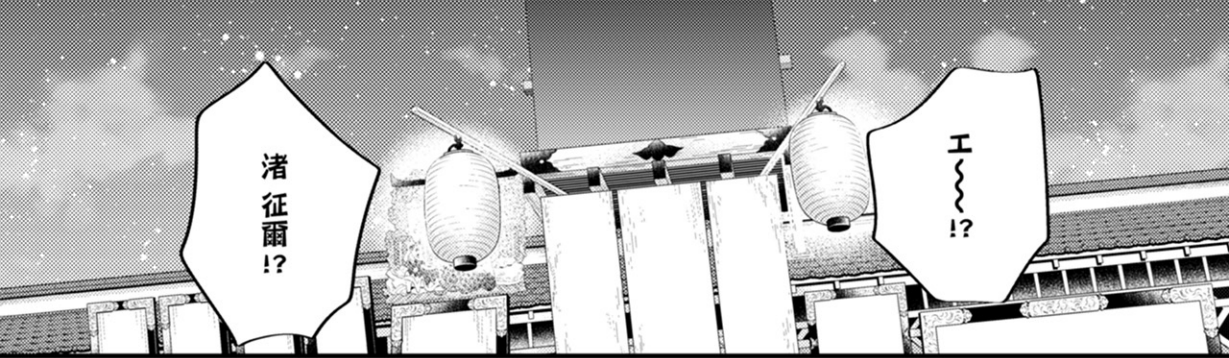


ぽん
 ぽん
 ぽん



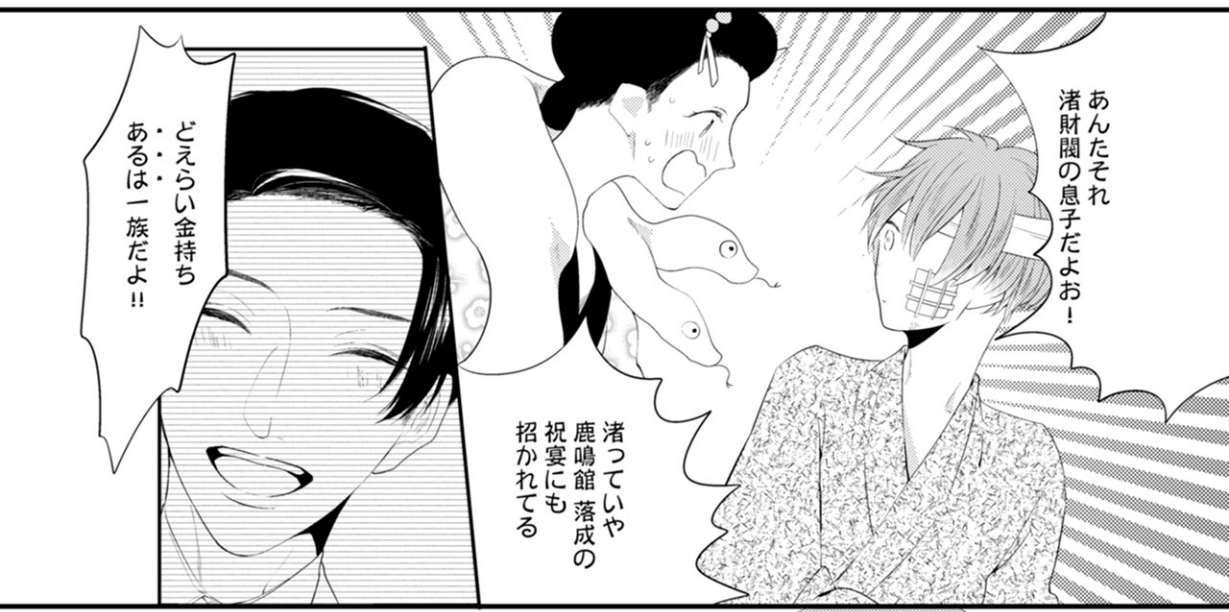






渚征爾!?

エ〜!?



どえらい金持ち
あるは一族だよ!!

あんだそれ
渚財閥の息子だよお!

渚っていや
鹿鳴館落成の
祝宴にも
招かれてる



マヤあんだ

すごい男に
見染められたねえ...

そ
んな

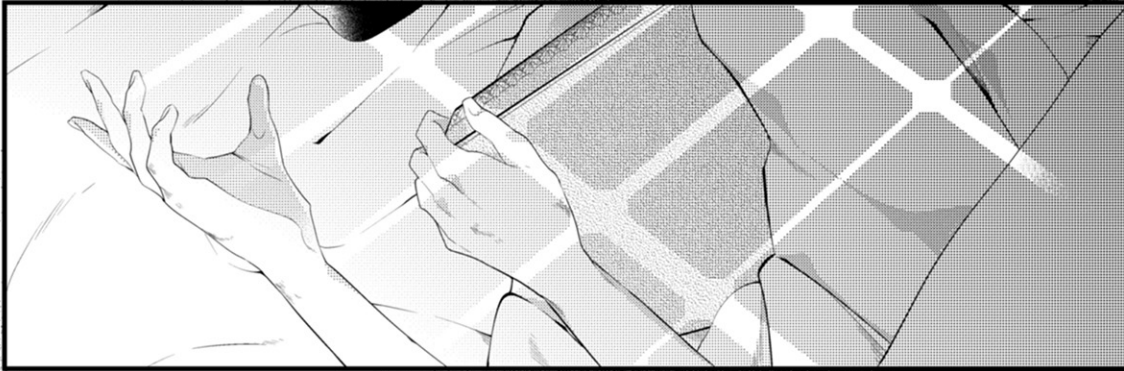
そんないや...
そんないや...
たしかに
征爾は

また会って
くれるかと
言ったけど

僕は返事が
出来なかった

ただのいい
はびと言えたら

かすかでも



おかしな

異国の挨拶

誰かの体温



あなたの
夢や

ごまかせ
思ひますか

過酷な運命に抗う身分差恋愛



一度見たことのある面だな

あのこの子を
孕みた



時は明治16年。人々は発情期のΩを^{オメガ}「サカリ」と呼び忌み嫌っていた。身寄りのないマヤは見世物小屋で奴隷同然の暮らしをしていた。理不尽な暴力、強要される性的奉仕。そんなマヤはある日、財閥の御曹司・渚^{セイジ}征爾^{アルファ}(α)と運命的な出会いを果たす。真っ直ぐで温かい征爾にどんどん惹かれていくマヤ。不条理な世界で巻き起こるドラマティックな恋物語。



征爾様

征爾君

政治・経済・文化を掌握する **特権階級** ^{アルファ} α
 ケダモノと蔑まれる **被差別階級** ^{オメガ} Ω



ば

身分の違いが悲劇を生む人間ドラマ、オメガバースプロジェクトシリーズより単行本化。